福島県教育庁相双教育事務所 総務社会教育課



〒975-0031 福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地 TEL:(0244)26-1315 FAX(0244)26-1318 E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



移動図書館「あづま号」(葛尾村)

葛尾村立葛尾小・中学校~葛尾村公民館

葛尾小学校・中学校の皆さんの挨拶 今回は、葛尾村を訪問しました。「葛尾村立葛尾小・中学校」、続いて「葛尾公民館」という順で訪問しました。子どもたちは皆さん楽しみに待っていたようで、「さっき、車、通り過ぎたよね~。」と、教室の窓から外を眺めていたそうです。給食が終わり、片付けを済ませると、小学生や中学生が貸出会場の体育館に集まってきました。昨年もそうですが、葛尾小学校・中学校の皆さんは、誰に言われることもなく、きちんと整列ができます。さあ~、いよいよ本の貸し出しです。「よろしくお願いします!」



小学生が並んで挨拶します

本の魅力に誘われて 「どんな本を借りようかなあ。」本を選ぶ姿は、真剣です。2冊、3冊、5冊と手に取り、選んでいました。県立図書館の方が、本の「バーコード・IC タグ」を読み取ります。「ピッ」、また「ピッ」、連続して貸出音が心よく、体育館に鳴り響きます。







借りたら、お礼の挨拶「ありがとうございます」をして、すぐにその本を開いていました。また、友だちに自分のこだわりの本を紹介していました。生き物や虫に関する本、恐竜に関する本、怖い本シリーズは、いつも大人気です。アニメ系やイラストが載っている本にも興味が集まりました。

本の森への道しるべ



福島県立図書館が所蔵している約 120 万冊の中から葛尾村の皆さんに読んでもらえそうな本を選んで来てくれたそうです。これぞという、「ワクワク・どきどきするような本」を選んで「あづま号」に積んで来てくれました。もし探している本が見つからないときは、図書選定ガイドとして、県立図書館が作成したパスファインダー「本の森への道しるべ」があるので、活用すると良いそうです。読書や趣味、調査研究のために役立つテーマごとにまとめてあり、インターネットのサイトや関係機関なども、併せて紹介している













そうです。
地域住民同士が交流する場としての役割も担っている葛尾村公民館では、毎回 1 5 0 冊ほどの本の入れ替えを行っています。村民の方にも選書に加わっていただき、今回も魅力あふれる本を揃えました。村民の方々のニーズに合った貸出ができる準備が整いました。

(今回掲載した写真は全て相双教育事務所のデジタルカメラで撮影したものです)





